



主権
在客

ようざん通信 / 8月号

第149号 令和2年 8月15日発行

ようざんフォトコンテスト2020

ようざんフォトコンテストは今年で10回目となりました。今月は、小規模多機能型居宅介護事業所からエントリーされた作品を紹介します。



ケアサポートセンターようざん双葉
「疫病退散!アマビエに願いを」



ケアサポートセンターようざん小埜
「笑顔、ここから。」



ケアサポートセンターようざん倉賀野
「えっ!?歯まで剃っちゃった!?!」



ケアサポートセンターようざん大類
「仲良し二人組」



ケアサポートセンターようざん貝沢
「もう一度恋しちゃったみたい...。」



ケアサポートセンターようざん栗崎
「V6ではなくローズシックス」



ケアサポートセンターようざん飯塚
「あたたかい!大好き!」



ケアサポートセンターようざん中居
「笑顔でピース」



ケアサポートセンターようざん並榎
「いつもあんたを支えたい」



ケアサポートセンターようざん石原
「体操に一生懸命!」



ケアサポートセンターようざん
「オラの自慢の大根でっけーど!!」



ケアサポートセンターようざん藤塚
「先生と生徒63年ぶりの再会」

居宅介護支援事業所ようざん

特別定額給付金でパソコンを新調しました。

データ移行作業中に、保存日付が11年半前のテキストファイルを見つけました。

『つもり違いの人生訓(作者不明)』

高いつもりで低いのが教養

低いつもりで高いのが気位

深いつもりで浅いのが知識

浅いつもりで深いのが欲望

厚いつもりで薄いのが人情

薄いつもりで厚いのが面皮

強いつもりで弱いのが根性

弱いつもりで強いのが自我

多いつもりで少ないのが分別 少ないつもりで多いのが無駄

私の11年半前という、福祉の世界に進むことを考え始めていた頃です。

この文章を保存した頃より、少しでも成長しているといいなと思った次第です。(寺川)

暮らしのサポート ようざん

みなさんこんにちは！今回【暮らしのサポート ようざん】からは板金工事のご案内です。

私たち【暮らしのサポート ようざん】では板金工事にも対応しています。板金という自動車の板金を思い出しますが建築でも板金工事があります。写真①は樋を支えている金物が破損して垂れ下り雨が溢れていたものを修理した写真です。②③は屋根が交わる部分で谷といわれる部分があります。強い雨が降った際その谷に集まった水が勢いよく流れ出し軒樋を飛び越えてしまう現象があります。②③はその跳水を防ぐため止水板を取り付けた写真です。最近では短時間で大きな降雨量を記録する異常気象が続いております。大きさや取り付け方法などは今後経過観察しながら改良を重ねたいと考えております。

また写真④は高崎市内のお客様の台所につけるキッチンパネルです。毎年換気扇のクリーニング作業を頂くため手入れの軽減を考え提案したところ実現したものです。仕様材料は①、②の屋根止水板で使ったガルバリウム鋼板です。ステンレスよりも廉価でいままでのトタン板に比べ強度やさびに強くお勧めの材料です。パネル裏側の補強も終わり現場での取り付けをのこすだけです。

私たち【暮らしのサポート ようざん】ではお客様の目線で、お客様



①修理後の軒樋



②跳水防御工事 その1



③跳水防御工事 その2



④キッチンパネル

に寄り添い、地域に根差した便利屋を目指し日々努力しております。普段お困りのこと、何処に依頼してよいかわからないこと、こんなこと出来ないか？などどんなことでも結構です。現地調査、見積もりは無料です。是非お問い合わせいただきますようお願いいたします。(吉田)

グループホーム ようざん



世界中で新型コロナウイルスが蔓延し歯止めがかからない中、私たちの生活スタイルも新しい様式を取り入れ日々の生活が変わりつつありますね。皆様、いかがお過ごしでしょうか？利用者様もTVのニュースをご覧になり「えらい病気が流行っちゃったね～」と手洗いうがいの大切さを実感しているようです。ステイホーム期間中に、沢山の手作りマスクをグループホームに届けて下さり心温まるご厚意ありがとうございました。皆様安心して生活が送れるように願うばかりです。

さて、梅雨のうっとうしい時期に何かおやつに食べたいものありますか？と伺うと、利用者様から「そうね、のど越しの良い水ようかんが食べたいわ」とリクエストがありました。それであんこは漉しとつぶ、



どちらがよいか伺うとほとんどの利用者様が漉し餡とお答えになりましたが、「でも両方食べたい」とのリクエストにお応えし、つぶと漉し餡の2種類の水ようかんを作りました。利用者様に寒天を入れた熱々の鍋を氷水で冷やしながらかき混ぜて頂き、3時のおやつに召しあがって頂きました。つぶあんの水ようかんがなかなか固まらず、失敗してしまい残念でしたが「味は一緒に美味しいわよ」と喜んでくださいました。そして7月生まれのお誕生会では、89歳の利用者様を手作りケーキでお祝いました。

コロナ禍の中、自粛生活が続きますが、利用者様に楽しいひと時を提供できるように努めていきたいと思っております。(須賀)

ナーシングホーム ようざん



皆さんこんにちは。ナーシングホームようざんの大久保です。今年の梅雨明けは例年に比べて遅れているようですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

さて、夏と言えばかき氷ですよ！ナーシングホームようざんでは、梅雨のうっとうしさを吹き飛ばそうと、おやつレクリエーションで、高崎で有名な「日本一」の氷を取り寄せ、ふわふわの美味しいかき氷をつくりました。銘々でお好みのシロップなどをトッピングしてかき氷を召し上がって頂きました！屋上で食べるかき氷の味は格別ですが、



家庭で作るかき氷も手軽でありながら、なかなか美味しいものです。又、今月のランチレクリエーションは冷やし中華でした。具材は定番の「ハム」「きゅうり」「卵焼き」「かにかま」。タレは利用者様特製の手作りゴマダレで召し上がって頂き、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。引き続き新型コロナウイルス感染症、そして熱中症にも気をつけて、いつまでも利用者様の笑顔が続く様に、お一人お一人の思いを形に出来るようなケアを提案していきたいと考えています。(大久保)

スーパーデイようざん貝沢



皆様こんにちは。いまだ新型コロナウイルス感染症の騒ぎが収まらず、3密となる場所への外出も難しい状況が続いています。スーパーデイようざん貝沢では七夕用の笹の葉を設置して飾り付けを行い、皆様と楽しみながら季節の行事を行う事が出来ました。それぞれの願いを込めて書いた短冊を笹に飾り、皆で「願いが叶いますように…」と祈りました。

また、利用者様たつてのご希望により前橋市のバラ園に行ってきました。若干風が強かったのですが久しぶりに天気も良く、色とりどりのバラが咲く園内をたくさん歩き、車椅子の利用者様も「風が気持ち

いい〜！」と大変喜んで下さいました。利用者様とバラに付けられた名前由来や種類などを調べたり、四葉のクローバーを探したりと楽しい1日を過ごす事が出来ました。また7月9日のおやつレクリエーションでは「みかんゼリー」を作りました。「さっぱりして美味しいね！」と皆様も喜んで召し上がって下さいました。雨の多い月なので、ドライブもなかなか行けませんが、健康体操や室内ゲームレクリエーションで身体を動かし、頭を使っていただき、時々冗談などを言いながら皆で大笑いして楽しく過ごしていきたいです。(結城)

ケアサポートセンターようざん藤塚



最近、新型コロナウイルス感染症に続き、暑さの話題も目立つようになってきました。マスクを着用した際の熱中症に注意し、夏を乗り切りましょう！

七月のケアサポートセンターようざん藤塚では、ささやかながら七夕のイベントを行いました。利用者様のご協力をいただき、色とりどりの七夕飾りを作って頂きました。完成した後は「ちょっと疲れたけど上手くできて良かった！」と利用者様も職員も達成感を味わうことができました。短冊には、「しばらく会ってない人に会いたい」「皆で幸福になりたい」「早く元気になりたい」など、それぞれの個性豊かな願い事が集まり、その願い事について、利用者様や職員と話に花が咲きました。短冊の飾り付けが終わったあと、利用者様と七夕の歌を歌い、

「懐かしいねえ。前もこんなことやった気がするよ。みんなの願い事が叶うといいね！」と笑顔でおっしゃっていました。皆様の願い事が叶うことを職員一同、心から願っています。

また、レクリエーションでは輪投げをして頂きました。初めて輪投げを行った方は最初、上手く輪が入りませんでしたが、回を追うごとに少しずつ上達され、最後は入るようになり、拍手が起こりました。「ありがとう！ やっと入ったよ！」と嬉しそうな笑顔を見せて下さいました。

これからも、喜んでいただけるようなイベントやレクリエーションを行い利用者様の笑顔を引き出せるよう、工夫して参りますのでよろしくお願ひします。(宮原)

グループホームようざん栗崎



まだまだ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？グループホームようざん栗崎では利用者様・職員共に元気一杯に過ごしています！

今年も玄関先で利用者様と一緒に育てているミニトマトと茄子の収穫を行いました。数ヶ月前から丹精込めて水やりをして育てた野菜に利用者様も大喜び。「やっぱり採れたてが新鮮で一番だね！」と笑顔で召し上がっていました。父の日には利用者様と職員で手作りしたうちわをお渡ししました。うちわに貼ってある自分の写真を見た利用

者様は「こんなのは初めてだよ！ありがとう！」と喜ばれていました。

おやつレクリエーションではバナナジュースを作りました。皆様「おいしい」と喜んでいらっしゃいました。七夕レクリエーションでは、職員の寄付により立派な笹が手に入りホールに設置することが出来ました。利用者様と職員、皆で願い事を笹に飾り付け、それぞれの願い事の話で盛り上がりました。

これからも体調に配慮し季節を感じて楽しんで頂けるよう職員一同、頑張っていきたいと思っております。(渡邊)

スーパーデイようざん栗崎



ようやく梅雨が明け、毎日暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん栗崎では、利用者様に季節を感じ楽しんでいただけるようなイベントを行っています。

7月7日の七夕に向けて、笹に思いを記した短冊や吹き流しや飾りを吊るし、たなばたさまの唄を歌いました。笹飾り製作では、三角や四角に切った折り紙を上手にのりで貼り付けて綺麗な飾りを作ることが出来ました。紙を切ったり貼ったりすることは、手指の機能性を高め、脳に刺激を与えます。加齢に伴う様々な部位の機能衰えを軽減する為には、日々のトレーニングが必要になります。

スーパーデイようざん栗崎では、手指以外にも様々な部位の機能性に対応したトレーニングを日々行っています。

また7月は、男性利用者御三方が揃って誕生日を迎えられました。13日に行われた誕生日会では、七夕をイメージした涼しげなゼリーを手作りし、男性職員が女装して会を盛り上げました。利用者様の笑顔は、介護職員の励みになります。

これからもご利用者様の『笑顔』を大切に沢山のイベントを企画していきたいと思っております。

コロナ感染予防によるマスクの着用により、熱中症のリスクが高まります。こまめな水分補給、エアコンの有効活用等で暑さを避けましょう！（宮下）

管理者（長谷川）より：7月1日よりお世話になり、あっという間に1ヶ月が過ぎようとしています。利用者の皆様、ご家族の皆様にあたたかく迎えていただきまして心より感謝申し上げます。スーパーデイようざん栗崎は、職員みんなが家族のように仲が良く、一人一人が利用者様の事をとても大切に思っているデイサービスです。これから一緒に、楽しさと優しさ溢れるデイサービスを目指していきたいと思っております。皆様からのご意見をいただきながら、成長していきたいと思っております。どうぞこれから、宜しくお願い致します。

ケアサポートセンターようざん並榎



最近では新型コロナウイルスや梅雨のせいで、外に出る機会が減ったように思います。そのような中、ケアサポートセンターようざん並榎ではピンポン玉を使ったゲームがプチ流行しています。

点数の書かれた紙コップに、ピンポン玉を投げ入れるだけのシンプルなゲームですが、これが中々面白いのです。思ったように動かないピンポン玉に一喜一憂する利用者様やサポートをする職員。応援する方もされる方も力が入り、笑い声が絶えません。折角、『好きな点数を言える』チャンスボールに入っても「何点でも良いよ」と遠慮深い方々。かと思えば、「七夕のお願い事は何ですか?」と訊ねると「お金が良いね!」という正直な方も…聞けば「孫にやらなきゃなんねえ」とのことなので、とても優しいおじいちゃんおばあちゃん方なのです!



この他にもおやつレクリエーションで料理上手な方に手伝って頂き、焼きそばなども作ったりしています。

これから梅雨が明けて、段々と暑い日が増えていくと思います。熱中症に気を付けながら室内で身体を動かしたり、お天気と相談しながらお散歩などもしていきたいです。(諏訪田)

ケアサポートセンターようざん中居



皆様こんにちは。長い梅雨もようやく明けて、今年も暑い夏がやってきました。利用者様はじめ私たち職員も適切な水分塩分を摂り、熱中症にならないように体調管理に努めて参りたいと思います。

今月は、お誕生日や七夕飾り、流しそうめんとイベント盛りだくさんでした。七夕飾りでは、利用者様と一緒に飾りを制作し笹に飾りました。短冊には、ご自身で願い事を書いていただきました。きっと叶うとみんな信じています。また、室内で過ごす時間が多くなっていることもあり、少しでも夏を感じていただこうと、流しそうめんを開催しました。心配されたお天気にも恵まれ、利用者様と一緒においなりさんと



そうめんを準備し、わくわくしながらの開催となりました。利用者様から「涼しそうでいいねー!」「いつもと違って美味しく感じるね!」との声があちらこちらから聞かれ、流れてくるそうめんを逃すまいと頑張りながらも楽しんでいただく事ができました。そして、誕生日会では、職員手作りのメッセージ入りカードをプレゼントさせていただき、作りたてのホットケーキを皆様で楽しく頂きました。

利用者様の素敵な笑顔に、私たち職員もほっこりします。今後も一人一人に寄り添い、皆様に明るく楽しく元気に過ごして頂けるようなレクリエーションを提供していきたいと考えています。(岡本)

ケアサポートセンターようざん貝沢



今年の夏はいつもと違うコロナ禍ということで不安を感じている方も多いと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん貝沢ではアルコール消毒、マスクの着用、手洗いはもちろんの事、体操や平行棒を利用して体力作りをしています。おかげさまで、どなたも体調を崩されることなく元気にお過ごしです。7月は七夕飾りを利用者様と一緒に作り、願い事を短冊に書いて笹に飾りました。天井には折り紙細工で天の川を巡らせて満天の星空を飾りました。「コロナが終わりますように」「健康でいられますように」「彼氏が欲しい!」「ようざんが永遠でありますように…」など、短冊の願い事は様々でしたが皆様の願い事が叶うといいですね。また今月号にはぐ切



の都合上、残念ながら掲載出来ませんでしたが、ケアサポートセンターようざん貝沢恒例の「歌謡祭 in 貝沢」開催準備に皆様余念がありません。ここ数日、利用者様ご協力のもと、看板や出演者のかつら制作に勤しんでいます。今回の歌謡祭の見どころは「若手職員チーム対 還暦職員コンビ」のダンス対決、そして「貝沢の歌姫」の熱唱。利用者様から振り付けを教わっている職員に「いいぞー」「がんばれー」とエールが飛び交い、なぜだか大笑いが巻き起こる毎日です。さて、今回の歌謡祭はどんなひとときになりますでしょうか。来月号を楽しみにお待ちください。(栗山)

ケアサポートセンターようざん



みなさんこんにちは。このところ雨が続き、洗濯物も乾かずじめじめして心もなかなか晴れないですが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

最近、第二波がくるのでは？と騒がれていますが、群馬県でもまた感染者が出てしまいました。ケアサポートセンターようざんでも油断せず、居室や手すりなど皆様が接触する部分の消毒の徹底やマスクの常時着用など、感染予防を徹底しています。

そのような中ですが、七夕レクリエーションを行いました。皆様それぞれ願いを短冊に記し、笹へ飾りつけていただきました。「はやく落ち着いた生活に戻りますように」「毎日元気でいられますように」「みんなと一緒に長生きが出来ますように」などが書かれていました。そのような願いを見ていると、なんだか自分たちまで心が安らぎ、嫌なことも



忘れさせてくれるようでした。

暑い時期は食欲も低下しがちです。そこで栄養が偏らないようにスイカや枝豆、誕生日会では、みんなが大好きなお寿司をいただきました。たくさん栄養を摂り、夏に負けない体を作っていきたいです。

夏は行事が多いので、来月も新型コロナウイルス感染症に負けず、笑顔で思い出作りをしていこうと思います。(増田)

特別養護老人ホーム アンダンテ



皆様はじめまして。特別養護老人ホームアンダンテ職員の横田と申します。暑い日が続く、皆様体調などいかがでしょうか？節電を心がけながら、利用者様に快適に過ごしていただけるよう、気を配っていきたくと思います。

さて、7月7日の七夕では、利用者様と職員一同、短冊に願いを書きました。各階ごとにそれぞれ工夫を凝らした素敵な飾りつけができました。七夕当日は、利用者様と一緒に七夕の歌を唄ったり、記念撮影をして楽しい時間を過ごしました。利用者様に短冊に願いを書いていただく際に、何を書こうか悩む方もいらっしゃるかもしれませんが、特に願い事がない



と仰いづつも、他の利用者様や職員と相談しているうちに、いくつも願い事が出てくる方もいらっしゃるって、笑いながら楽しい七夕を過ごすことができました。

まだまだ暑い日は続きますが、体調管理に努めていきます。

高齢になると体内の水分量は減少するので、汗などで水分が流失すると、若い人よりも早く脱水状態になります。また、脱水症状にも気づきづらい傾向にあるので、職員が常に気を配り、利用者様の熱中症を予防していきたくと思います。(横田)

特別養護老人ホームアダージオ



新型コロナウイルス感染や自然災害といった不安な報道が続いています。施設内では入所様が元気に明るく安心して生活が送れるよう、芸達者・芸術家なみに個性に溢れた職員達がレクリエーションや環境に工夫を凝らしています。七夕の会の短冊では「家族に早く会いたい」「コロナが落ちついてほしい」といった願い事が目立ちました。

およそ半年間に及んだ面会制限がようやく解除となり、久しぶりの再会に普段は見たことのないとびっきりの笑顔で喜ばれた方や、涙される方もいらっしゃいました。

これから台風の季節に入りますが、老人ホームの被災報道が流れると心が痛みます。他人事ではありません。災害に対し常に心構えを持ち安全に過ごしていただけるよう、又、まだまだ続くと思われる新型コロナウイルスの感染防止に努めて参ります。(町田)



ケアサポートセンターようざん栗崎



毎日暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？熱中症や脱水症になりやすい季節ですね。ケアサポートセンターようざん栗崎では水分補給として毎日手作りゼリーを召し上がっていただいています。味はカルピス、コーヒー、紅茶、ポカリ等で「冷たくておいしい♪」と皆様に喜んでいただいています。

7月といえば七夕です。利用者様に短冊に願い事を書いていただき、皆様の願いを込めながら笹竹に飾り付けをし、七夕の歌を皆で歌いました。

ようざん畑では茄子が食べ頃になりました。利用者様が窓からご覧になって「大きくなったね～」と教えて下さり、収穫し召し上がっていただいています。

まだまだ暑い日が続きますので皆様も体調を崩さないようお気をつけください。(横山)

グループホームようざん飯塚



テレビをつけると、今日も新型コロナウイルスの感染のニュース、早い終息を願っています。ようざん全体で、職員一同感染防止に取り組んでいます。

グループホームようざん飯塚では、今月も利用者様に協力していただき、ランチレクリエーションを行いました。今回は「夏野菜ちらし寿司」を作りました。きゅうり、ミニトマト、みょうが、大葉に加え、炒り卵で色鮮やかなカラフルなちらし寿司が出来ました。新じゃがには、ラッキョウと柴漬けを使った特製の和風タルタルソースをかけました。もちろん味も最高でした。また、おやつレクリエーションは「手作りケーキ」で7月生まれの利用者様をお祝いしました。イチゴとキウイできれいにデコレーションされた大きなバースデーケーキをとっても喜んで



くださいました。生クリームは、利用者様が順番に瓶を一生懸命に振って作っていただきました。「いくつになられたんですか?」と伺うと、「女性は年を『取って』若返っていくのよ」と仲良しの利用者様が代わりに答えて下さり、みんなで大笑い。皆様と一緒に祝いし私たち職員も楽しい時間を過ごすことが出来ました。

現在新型コロナウイルスの感染対策のため、施設への面会も制限されています。限られた人数、時間と制限が多く大変ですが、利用者様が家族に会えた時の表情から喜びが伝わってきます。

スタッフ一同、新型コロナウイルスの終息を願い、今後も利用者様が健康で生き活きと生活していけるよう最善を尽くします。(白石)

ケアサポートセンターようざん大類

まだまだ新型コロナウイルスは終息せず、日頃から細心の注意を払って生活していますが、皆様は如何お過ごしですか?

先日、九州では豪雨に見舞われ大変な災害が発生してしまいました。幸いにも群馬県の高崎市では豪雨の大きな被害はなく一安心しているところです。

さて、ケアサポートセンターようざん大類では二名の利用者様の誕生日を迎える事が出来ました。誕生日会ではバンケーキをみんなで楽しみながら焼いて、おいしく頂きました。

また、七夕では利用者様の皆様に祈りを込めて短冊に書いて頂き(皆様の欲のなさに涙が出ました...)笹に飾り付けました。やはり一番の願いは、新型コロナウイルスの終息だと思いました。

夏至を過ぎ、日が短くなってくる日々を迎えますが、夏本番はこれからです。ケアサポートセンターようざん大類では、夏バテしないよう頑張ります。(荻野)



ケアサポートセンターようざん飯塚



最近記録的な豪雨災害で、西日本を中心に甚大な被害が出ています。これから台風の時期になりますので、私たちが災害に対する備えが必要かと思われます。また、新型コロナウイルス感染症の影響でマスクが手放せない為、今年はより一層熱中症に注意が必要です。

さて、ケアサポートセンターようざん飯塚では、利用者様に足浴マッサージで楽しんで頂いています。「あ〜さっぱりした」「足が楽になった、また頼むよ」と毎回好評を頂いています。

また、運動不足にならないように、体操や歩行訓練は毎日継続しています。そして、水分不足にならないよう、こまめに水分補給もしていただいています。

7月から頼りになる3名の職員が加わり、ケアサポートセンターよう



ざん飯塚は更にパワーアップしました。より手厚い介護ができるよう、職員一丸となり努力してまいります。

梅雨が明けると、夏本番を迎えます。【暑さ】【新型コロナウイルス】【台風】なんかには負けないように、皆で頑張らしましょう。(斉藤)

ケアサポートセンターようざん小埜



ここ数ヶ月じめじめした天气が続いてホント嫌になっちゃいます。毎日毎日雨ばかりで、たまに晴れたから「梅雨が明けるのかな」って期待するってえとまた雨…まだかな？まだかな？って待っているのも楽しくない。こんな時こそ元気を出して張り切って頑張ってみようじゃありませんか。うちの事業所じゃ「こんな毎日、もういや〜ん」ということで七夕だからって流しそうめんをやっちゃった。これがまた、意外に受けちゃった。だけど流しのそうめんってやつあ逃げ足が速い！のんきにしていると全然捕まらない。それでも皆さん、頑張ってそうめんを捕まえちゃう。そら行った、やれ取った、あれうんまいったなことで大騒ぎ。いやいや皆さんまだまだお若い。最近じゃ、やれコロナだ、

マスクだ、消毒だ、外出自粛だ、やれ川が氾濫だ、土砂崩れだって、鬱陶しい毎日だけれど、もう少しの辛抱だってところで、乗り切って行こうじゃありませんか。もうすぐ暑い夏がやってきますよお！（戸所）

ケアサポートセンターようざん倉賀野

入社して3年が経過しました。未経験で介護業界に飛び込み、右往左往していた日々が懐かしいです。現在もまだ利用者様へのケアと業務のバランスが上手に取れず奮闘する日々です。2年前の初任者研修の中で小規模多機能施設の設立草創期に関係した方の話をDVD鑑賞しました。利用者様と話をする時には「その方の世界へおじゃまします」という気持ちで接するという言葉がとても印象的でした。相手の心・気持ちにどれだけ想像力を持って向き合えるか、それが大切な気付きに繋がり、その人らしい生活の支援となっていけるのだらうと思いました。それは利用者様に対してだけではなく、一緒に働いている職員に対しても同じであり、温かな雰囲気は職員一人一人の相手をする想像力と行動で作られ、利用者様へのケアはもちろん職場環境としても心地よい場としていけると思うのです。

コミュニケーションの技術として「アサーション」というものがあります。「自分も相手(他者)も大切にする自己表現」という意味です。自己表現には、①自分よりも他者を優先し、自分を後回しにする(非主張的自己表現)②自分のことだけをまず考えて行動し、時には他者を踏みつけることにもなる(攻撃的自己表現)③自分のことをまず考えるが、他者のことにも配慮する自己表現、つまりこの③がアサーションです。

自分の意見を主張しつつ相手の言葉にも耳を傾けることは簡単なようで受け入れにくい時もあります。それは必ずしも自分と相手と同じ思いではない場合です。そこでさらに自分の思いを相手に伝え、折り合いをつけていきます。会話をするとっても、相手への先入観を持たずに価値観を認め合うことが大切であり、相手の思いをくみ取れる想像力を使ったコミュニケーションが、結果的に信頼関係を築いていけるのだと思います。実際に行動に移すには勇気と自分の感情との葛藤も大きくあったりもします。

私たち介護の現場では日々、質の良いコミュニケーションが職場



環境を円滑にし、利用者様にも質の良いサービスを提供できることに繋がるのでしょうか。これからも楽しく素敵な職場環境を事業所の皆さんと作っていけたらと願っています。(森)

ケアサポートセンターようざん双葉



秋立つとはいえ名ばかりのこの暑さ、お元気でお過ごしですか。皆様こんにちは、ケアサポートセンターようざん双葉です。施設一丸となって新型コロナウイルスの感染予防に務めております。職員はマスクを着け、施設に入る前に検温を、定期的に手指消毒・うがい・手洗い・施設内の消毒・換気を、車使用の際にはアルコール消毒と換気を行っています。お陰様で職員含め利用者様も体調を崩す方も無く皆様お元気に過ごしていらっしゃいます。毎朝の検温にご協力いただいています。ご家族の皆様には、改めて感謝申し上げます。感染対策の為引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの影響で事業所内では様々な行事を自粛してきましたが、世間の状況を見ながら少しずつ再開しています。先日行った誕生日会では、準備の段階から楽しんでいただいた様で、ケーキ等

も美味しく出来上がり皆様の笑顔をたくさん拝見することができました。新型コロナウイルスの不安は尽きませんが、今後も皆様に安心して楽しい時間を過ごしていただけるよう、引き続き感染予防を徹底して日々の体調管理や機能訓練を丁寧に行い、レクリエーションやイベントをさらに充実させたいと思います。

寝苦しい夜が続いています。くれぐれもご自愛ください。(安部)

スーパーデイようざん石原



皆さんこんにちは！今年も猛暑の時期に突入しましたが、暑さ対策は大丈夫でしょうか？そんな中、スーパーデイようざん石原の利用者様は猛暑にも夏風邪にもコロナにも負けず毎日「おはよー！」と元気に来苑していらっしゃいます。7月のイベントでは、職員手作りの紙芝居「七夕物語」で盛り上がり、その後は石原恒例(?)の顔出しパネルで織姫♡彦星になりきって記念撮影をしました。「年に一度の貴重な再会の日なんですから、ほら、見つめ合って！手を握って！」との周囲の声に照れたり大笑いしたりと楽しい撮影会となりました。またおやつレクリエーションでは、手作り水ようかんで一服の涼をとって頂きました。(*^_^*)

そして、この時期怖いのが『隠れ脱水』です！！汗をかいていないから大丈夫では無く、汗に限らず水分は絶えず皮膚からも蒸発しているので、知らず知らず脱水状態になってしまうのです…怖っ！！(◎_◎)と言う事で、今年は赤しそジュースや梅エキスゼリーを作ってデイサービスご利用中に提供して、こまめに水分補給をして頂き「美味しいよ」と好評です。

今年は、猛暑の期間も長くなりそうなので、皆様くれぐれもお身体をご自愛ください。(内田)

🌸 デイサービスようざん並榎



暑い日が続き、自宅で過ごすことが増えていますがお元気にお過ごしでしょうか。

デイサービスようざん並榎では、今までは利用者様に手伝って頂いて一緒に作っていた恒例のB級グルメですが、新型コロナウイルス対策の一環で、今回は職員が愛情を込めて作った鳥取県の「かに汁」を提供させて頂きました。利用者様からは「美味しいね」「全部、食べたよ」とお褒めの言葉を頂きました。

七夕の日は職員が彦星と織姫になりアドリブも交えながら寸劇を演じました。たくさんの声援と笑いを頂きながら劇を楽しんで頂いた後は、手作り天の川の上にボールを転がす「運だめしゲーム」を行い楽しみました。また製作レクリエーションでは、利用者様の願い事を書いた短冊に飾り付けをして「しおり」としても使って頂けるようにしました。職員も欲しいと思うほどの素敵な出来栄でした。

この他にも暑さから室内で過ごすことが多くなり、体を動かす事が少なくなっているためダンスパーティーを開催しました。ダンスと言っ



ても堅苦しいものではなく「マツケンサンバ」「憧れのハワイ航路」「炭坑節」など、皆さんに馴染みのある曲を取り入れ、仮装した職員と利用者様とで素敵に踊りました。見たこともない踊りで笑いを誘うダンスもあり、思い切り体を動かすことができたダンスパーティーでした。

今後も夏の風物詩スイカ割り大会や、涼しそうな職員手作りフルーツポンチを提供させて頂く予定です。

まだまだ外出を控えて過ごす日が続くと思いますが、利用者様の健康に配慮して笑顔で過ごして頂けるお手伝いをしていきたいと思えます。(金井)

🌸 グループホームようざん八幡原



こんにちは！グループホームようざん八幡原です。まだまだ新型コロナウイルス感染症が収まらず、普段の生活が制限される日々が続きますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

グループホームようざん八幡原では、「我が家のように普段の生活を送って頂くように…」を心がけ職員一丸となって頑張っています。

最近では、特にレクリエーションに力を入れています。恒例のお誕生日会は2名の方が対象となり、普段の倍以上のケーキを用意させて頂きました。皆様「おいし～」とペロリと召し上がっていらっしゃいました。

そして、特に盛り上がったのが紅白に分かれてのミニ運動会です。メインの玉入れは引き分けに終わり、最後は両軍、万歳三唱の笑顔で



終了しました。

利用者様と一緒に季節の壁飾りも毎月作成しています。7月は七夕と花火大会の貼り絵を作成しました。どちらもとても華やかになりました。

今後は前回好評だった「流しソーメン」や、コロナの影響で延期していた「開設1周年記念レクリエーション」や「バーベキュー」等々、感染症対策を万全にして、企画検討していきたいと思えます。(荻野)

デイサービスぽから



皆さんこんにちは、今年の夏は暑さ対策に加え新型コロナウイルス感染予防対策で例年以上に体調管理に留意して生活していかなければなりませんね。

今月は、デイサービスぽから畑で収穫したじゃがいも(きたあかり)を味噌汁、ふかしいも、煮つけ等、調理の仕方を変え堪能して頂き、皆さんに「おいしい!」と喜んで頂くことができました。

「食べる」ということを考える時、バランスの良い食事を心がけることは皆さん意識されている方も多いかもしれませんが、食事の量や内容だけでなく、体内時計の働きに基づき一日の食事を「いつ食べるか」「どう食べるか」という視点を加えた、時間栄養学といった考え方



があることをご存知でしょうか? 本日は食生活の3つのポイントをご紹介します。

- ①朝はしっかり食べる⇒脳が活性化され仕事の効率アップ!
 - ②食事の量⇒1日の総食事量を10とした場合、朝4昼3夜3の割合で(夜は体内に脂肪を蓄えやすい)
 - ③夕食は朝食から12時間以内に食べることが理想
- 現実的には、なかなか難しい状況もあるかと思いますがより良い食生活を目指して、1つでも意識しながら時間栄養学を実践してみたいかがでしょうか♪(谷川)

ショートステイようざん



梅雨に入りじめじめとした日が続く中、皆様はいかがお過ごしでしょうか? 群馬県の新型コロナウイルス警戒レベルも引き下がり、利用者様が少しの時間であれば面会が可能になりました。久しぶりに家族の方と会う利用者様はとても嬉しそうな笑顔でしばしの時間を過ごされ、私達職員も嬉しい気持ちにさせて頂けます。しかし、東京では新型コロナウイルス感染者が日に日に増えており、いつこちらに広がってくるかわからないので安心はできません。今一度気を引き締め、感染



予防対策を徹底して行き精進していきます。

ショートステイようざんは新たな所長となり新体制に生まれ変わりました。内山所長は優しく職員や利用者様ともすぐに打ち解け、事業所をさらに明るくしてくれたように感じます。

私達も内山所長を見習い新体制となったショートステイようざんで精進していくので、今後も宜しくお願い致します。(山口)

グループホームようざん倉賀野

梅雨も明ける季節となりましたが、本格的な暑さの中、換気にも気を遣わざるを得ず悩ましいばかりです。コロナと共存する生活様式にはまだまだ戸惑いもありますが、身の安全は何ものにも代え難いと肝に銘じて過ごすこの頃ではありますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん倉賀野では七夕イベントで、短冊に利用者様の願い事を書いていただき、天の川に飾り付けさせて頂きました。利用者様の願いが届きますように☆彡そして『少しでも早くコロナが終息します様に…』と祈っています。感染対策を十分に行いながら、どの様にしたら利用者様により楽しくお過ごしいただけるかを考え、職員一同一生懸命取り組みます!(木村)



スーパーデイようざん双葉



今年も暑い季節がやってきましたが、皆様体調はお変わりありませんか？スーパーデイようざん双葉の利用者様はいつも元気に体操やレクリエーションに参加していらっしゃいます！

7月は七夕のイベントを行いました。利用者様自ら短冊に願いを書いて頂き、玄関に飾りました。多くの方が“平和”と書いてあったのがとても印象的で優しさを感じました。

また、おやつレクリエーションでは季節のデザート「みかんゼリー」「ソフトクリーム」を提供させて頂きました。ある利用者様は「甘くてうめ～!!」と大喜びしてくださり、嬉しかったです！

他にもスーパーデイようざん双葉では、利用者様も職員も皆仲良しなので、ゲーム系のイベントで毎回盛り上がっていて、とっても楽しいです!(^^)!



今回は『おみくじ』をテーマにゲームを行いました。上位3名には美味しい景品が出ると聞くと、利用者様はドキドキワクワクしながら、おみくじをひいて楽しんでいらっしゃいました！

これからも利用者様の笑顔をたくさん引き出せるようなレクリエーションを考えていきたいと思ひます。

私事ですが、他事業所より異動になりはや3ヶ月がたちました。はじめは、とても不安でしたが利用者様に可愛がって頂き、先輩職員の方たちにも優しく指導して頂きながら、日々楽しく仕事をさせていただいています。今後もますます成長できるよう頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。(佐藤)

スーパーデイようざん小埜

皆さんこんにちは！今年の梅雨はジメジメした日が長く続きましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今月もスーパーデイようざん小埜は様々な行事を用意致しました。

まず、7月といえば七夕ですね。みなさん、達筆な字で短冊に願い事を書いて下さり「健康で過ごせますように…」や「元気でようざんにこられますように…」等、様々な願い事を書いて下さいました。可愛い七夕飾りも一緒に作って笹に飾りました。おやつには七夕ゼリーを作り、皆さん「美味しい。かわいい」等おっしゃり、喜んで召し上がって下さいました。私の願い事は「コロナウイルスが早く終息しますように」です。そして、「宝くじが…」(笑)皆様の素敵な願い事が叶うと良いですね。

暑い日が続く為、昼食レクリエーションにそうめんを用意しました。冷たいそうめんが食べられる！と楽しみにしていたのですが、あいにくその日は涼しく、利用者様からも「今日は肌寒いね」との声がチラホラ聞こえたので、急遽「にゅう」麺に変更し、温かい麺で頂きました。「たまには温かいそうめんもいいわね」と残さずに召し上がっていただけました。

これから厳しい暑さが続きます。暑い日は随時、かき氷やとろろ等を作る予定です。冷やしそうめんも再度リベンジ！その他にも、お祭りやスイカ割りなど様々な行事を用意しています。

熱中症対策はもちろんですが、新型コロナウイルス対策も心がけ、手洗いや消毒等こまめに行い、体調管理に気を付けていきたいと思ひます。

これからも皆様の素敵な笑顔をたくさん拝見できるように頑張っていきたいと思ひます。(本間)



介護付き有料老人ホームグランツようざん



梅雨の季節で毎日ジメジメの日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルス感染症の自粛解除から2ヶ月が過ぎましたが、いまだ収まる気配は無く、増え続けているのが現状です。マスク着用と手洗い消毒をこまめにして、感染しない、させないように気を付けていきたいです。

介護付き有料老人ホームグランツようざんでは、マッサージや理美容が再開され、伸びていた髪も綺麗に切り揃えられ、皆様さっぱりとしたご様子でした。また、今年も畑に胡瓜、ナス、ズッキーニ、小玉スイカ

を植えました。胡瓜とズッキーニは収穫時期を迎え、「採れたてはおいしいね」と喜んで召し上がって下さいました。この後は、小玉スイカが楽しみです。

暑い日は、まだしばらく続きますが、利用者様の一日一日を大切に一生懸命頑張ります。(近藤)

ショートステイようざん並榎



みなさんこんにちは。いつもショートステイようざん並榎をご利用いただきありがとうございます。

世の中大変な日々が続きますが、職員一同前向きにがんばっています。そんな7月ですが、出来る限りのレクリエーション活動を開催しましたので紹介させていただきます。

まずは、毎月恒例の誕生日レクリエーション。今月も2名の利用者様が誕生日を迎えました。利用者様と職員とでケーキを手作りして、盛大にお祝いさせていただきました。ケーキの出来映えも毎回レベルアップしているようで、もはやプロ並み(笑)。写真もアップしておきますのでご覧ください。

さらに、こちらら恒例になりますが近くの牧場までドライブに出掛けました。気温も上がってきたので、いつものアイスもさらにおいしく感じますね。ここは景色も良く、何度行っても飽きない良いドライブコースです。見つけてくれた職員に感謝、感謝(笑)。

食事レクリエーションや、おやつレクリエーションも開催予定です。

体を動かすレクリエーションも、利用者様の体調など考慮しながら随時行っていこうと思います。今は出来る事は限られますが、出来る範囲の中で工夫し、利用者様の笑顔を少しでも多く見ることができるよう頑張っていきます。

ご家族様におかれましても、ご苦勞の多い時期にあるかと思われませんが、多大なご協力に感謝しております。ありがとうございます。

我々職員は、これからも体調管理に努めケアに取り組みますので、どうぞよろしく願いたします。(原田)

特別養護老人ホームモデラート



特別養護老人ホームモデラートでは、いままでの生活歴や在宅での生活スタイルが継続出来るようにユニットケアを取り入れています。ユニットケアは入居者様お一人お一人の個性や生活リズムに沿ったケアであり、できるだけその人らしい生活が継続できるように支援していくというものです。個々に24時間シートを作成し、個別ケアの実践を目指し、日々の関わりの中で入居者様の思いや意向を汲みとるケアを行っていただけるように、職員間で連携を取りながら一生懸命頑張っています。

7月の行事活動として、七夕飾り作りを行い入居者様に楽しんでいただきました。久々にペンを持つ手は緊張しているご様子でしたが、すぐに昔の勘を取り戻し、素敵な作品がたくさん出来上がりました。お食事には七夕そうめん、おやつには七夕ゼリーをお召し上がりになり、ひと時の涼を楽しみました。

日々の生活を大切にしながら、生活に彩りを加える行事、レクリエーションを今後も企画していきたいと思っております。(須藤)



ケアサポートセンターようざん石原



今年の夏は新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの多くが中止となり、ちょっと寂しい8月を感じているのは私だけでしょうか？皆様はいかがお過ごしですか？

ケアサポートセンターようざん石原では感染拡大予防策をしっかり意識しながら利用者様、職員共に7月も明るく元気に過ごしました。この辺りは周囲が公園や自然に囲まれた環境ということもあり、利用者様には散歩が大人気です。最近はそのこべアアイドルが加わり、雨で散歩できない日でも窓の外を気にされる利用者様がたくさん増えました。その「アイドル」とは軒先に巣を作ったツバメです☆今年も3組のカップルが巣作りに挑戦しましたが、残ったのはわずか1組でした。利用者様は散歩の度にツバメ達を気にされ「かわいいねえ」「早く雛がみたいねえ」と会話を弾ませていらっしゃいます☆



この通信が皆様のお手元に届く頃にはツバメの雛も生まれ大きくなっていることと思います。雛の成長を楽しみに、そして来年もこの場所に幸せを運んでくれることを願いつつ、今は利用者様とツバメの巣を見守って行こうと思います。(長野)

ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホーム八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541**
 ようざん で 老 後 良 い
 お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。